

入園のしおり

【ほけんについて】



えびがせ保育園アミック

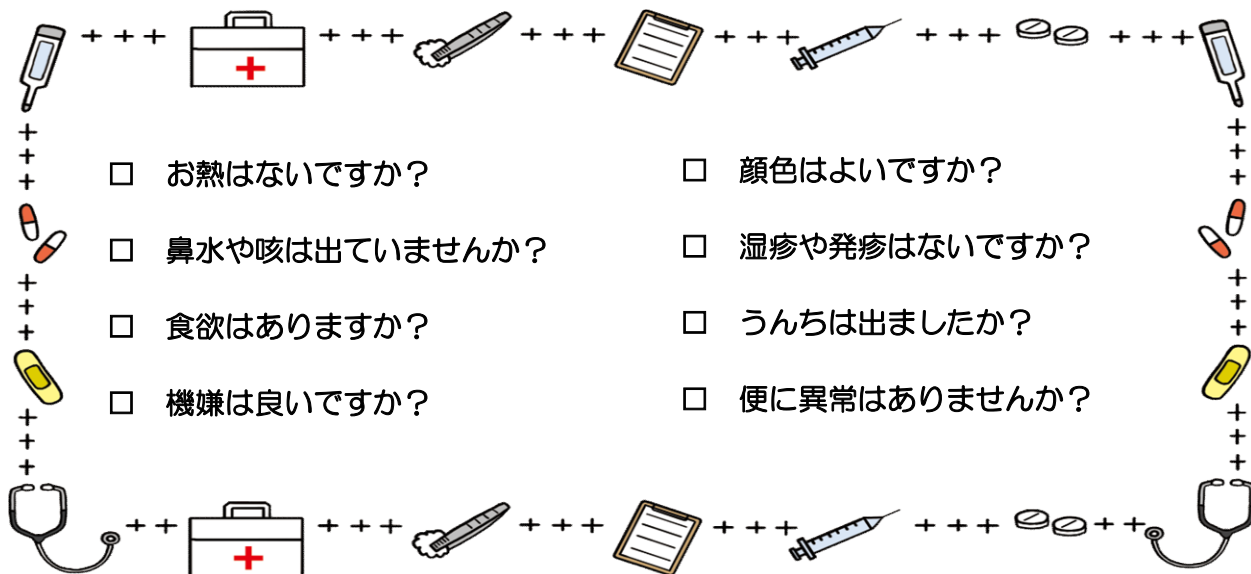
日常の健康管理

【日々の健康管理】

◎登園前の健康チェック

○保育園では毎朝、登園してきたお子さんの健康観察を行っています。ご家庭でも登園前は次のようなポイントでチェックを行ってみてください。

登園前の健康チェック



○項目以外でもお子さまの状態が「いつもと違うかな？」と気になる点がございましたら、直接職員にお伝えいただくか、連絡帳に記載してお知らせ下さいますようお願いいたします。

○小さなお子さまの爪は薄くて柔らかいため、欠けてしまうことがよくあります。顔や体に傷をつけてしまわないよう、長くなっていないか、ギザギザになっていないかこまめにみてあげてください。

園での定期健診

	健診名	対象年齢	回数
1	内科健診	全園児	年2回
2	歯科健診	全園児	年1回
3	眼科健診	3歳児から	3年に1回
4	耳鼻科健診	3歳児から	3年に1回
5	視力検査	3歳児から	年1回
6	尿検査	4歳児から	年1回
7	発育測定	全園児	月1回

※ 園内での定期健診は新潟市の認可保育園の基準に沿って実施いたします

健診後は結果をお知らせしますので指摘を受けた場合は早めの受診をお願い致します

体調不良時について

【発熱】

登園前の検温で発熱の場合

登園前に検温した際、37.5℃以上の熱がある時には保育園をお休みしてご家庭で安静にお過ごしください。また、普段から平熱が高めで他の症状もなく元気に登園する場合には、その旨を必ずお知らせください。

保育園で発熱の場合

37.5℃以上の発熱でご連絡をいたしますので、お迎えをお願いいたします。

前日の発熱や、解熱剤を使用した場合

前日に38.0℃以上の発熱があった場合は、体調回復の為、ご家庭で安静に過ごすことをお勧めします。
また、解熱剤（坐薬や内服薬）を使用した当日の登園はお控えください。

【下痢・嘔吐・咳・発しん】

保育中の下痢・嘔吐・咳・発しんの症状時は、『保育所における感染症対策ガイドライン』に基づきまして、ご連絡やお迎えの判断をしております。症状がある時はお迎えをお願いする場合があります。

* 参考資料で配布いたしました「保育所における感染症対策ガイドライン」から抜粋の資料もご一読ください。

薬について

【保育園での与薬】

◎薬の取り扱い

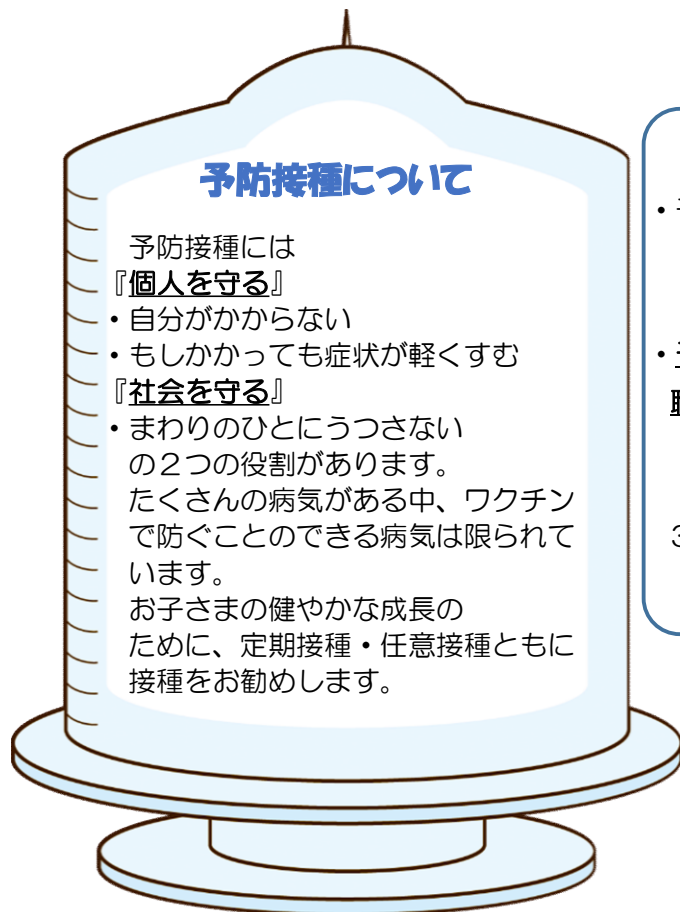
- ・薬の取り扱いについては、新潟市の保育園と同様の基準で対応しています。
乳幼児の与薬は家庭において責任をもって行われることから保育園での園児に対する与薬は原則として行わないこととしています。医師の指示で止むを得ず薬が必要な場合は所定の手続きが必要になります。ご不明な点は職員にお問い合わせください。

【気管支拡張薬について】

- ・気管支拡張薬のホクナリンテープ（後発医薬品；ツロブテロールテープ）を貼って登園される場合は、連絡帳に記載頂き、なおかつ職員に口頭でお伝えくださいますようお願いいたします。
発汗等ではがれてしまった場合は、園で新たに貼りなおすことはいたしませんのでご承知おきください。

予防接種

【予防接種について】



お願い

- ・予防接種後は副反応の経過観察が必要ですので降園後や保護者の方のお仕事がお休みの日に接種することが望ましいです。
- ・予防接種後は健康調査表に追記しますので職員までお知らせください。

*やむを得ず登園される場合は、接種後30分を経過してから登園してください。

ケガについて



お子さまの成長過程において、ころんだりぶついたりしケガをすることもあると思います。

その際は、園で適切な対応をさせていただき、お伝えいたします。

また、お家でのケガも症状の悪化がないか経過を見させていただきますのでお知らせくださいますようお願いいたします。

*** 保育中のケガで受診した際は、園で加入している保険で対応いたします。**



伝染病・感染症

【伝染病・感染症について】 * 疾患の詳細については次のページの一覧表をご参照下さい

◎医師から診断を受けたら

- ・園にご連絡ください。
- ・医師の指示のもと、許可をうけてから登園してください。

*** 園内での感染症の情報は、エントランスにお知らせとして随時掲示いたしますので、ご確認ください**

◎感染予防のために



早寝早起きをしよう！

睡眠は、脳や体の発育を促す大切な時間です。夜は9時頃までには眠り、朝は7時頃までには起きることができるよう習慣づけましょう。



ご飯をしっかり食べよう！

朝ごはんを食べると体が目覚め、その日1日を元気に過ごせます。朝ごはんは良く噛んで、しっかり食べるように促しましょう。



うんちは出たかな？

朝ごはんを食べると腸の動きが活発になり、排便しやすくなります。朝ごはんの後はトイレに座る時間を作りましょう。



手洗い・うがいをしよう！

感染症の予防には手洗い・うがいが効果的です。外から帰ったら、まず手洗い・うがいの習慣をつけましょう。

保育園は乳幼児が集団で長時間生活する場です。

感染症の集団発生や流行を可能な限り防ぐことで、

お子さまが1日快適で健康に生活することができます。

体調が悪そうなときには早めの受診、早めの休息を心がけましょう。

「登園許可証明書」が必要な伝染病・感染症

以下の伝染病・感染症の診断を受けた場合、医師からの「登園許可証明書」が必要です。
診断を受けた時は園にご連絡ください。 * 「登園許可証明書」はHPからダウンロードできます

病名	症状	潜伏期間	感染経路	出席停止の基準	合併症	
インフルエンザ	悪寒・発熱・食欲不振 頭痛・吐き気・下痢等	1～4日	飛沫感染 接触感染	発熱後5日を経過解熱 後3日経過するまで	肺炎・中耳炎・脳症 熱性けいれん	
★百日咳	風邪のような症状から次第 に咳が強くなる1～2週間で 短い連続的な特有の咳がでる ようになり夜間に悪化しやす い発熱はあまりみられない	7～10日	飛沫感染 接触感染	特有の咳が消える 又は5日の抗菌性物質 製剤による治療が終了 していること	肺炎・脳症	
★麻疹 (はしか)	発熱・結膜の充血・目やに など熱が下がると頬の内側の 粘膜より発疹。再度、熱が 上がり全身に発疹が広がる	8～12日	飛沫感染 接触感染 空気感染	解熱後3日経過するまで	中耳炎・肺炎・脳炎 熱性けいれん	
★流行性 耳下腺炎 (おたふく風邪)	発熱、片側ないし両側の 耳下腺が腫れ痛みを伴う	16～18日	飛沫感染 接触感染	腫れの出現後5日を経 過し全身状態が良好に なるまで	髄膜炎・難聴	
★風疹 (三日はしか)	発熱と全身に赤みのある 発疹・首・耳の後ろ等 リンパ節の腫れ	16～18日	飛沫感染 接触感染	発疹が消えるまで	血小板減少性紫斑病 関節炎・脳炎など	
★水痘 (水ぼうそう)	発疹は全身に見られ、紅斑 水ぼう、かさぶたの順に 変化発疹はかゆみを伴う	14～16日	飛沫感染 接触感染 空気感染	全ての発疹がかさぶた になるまで	脳炎・小脳失調 皮膚の細菌感染症	
結核	発熱・咳・呼吸困難 チアノーゼなど	喀痰の塗抹 検査が陽性 の間	飛沫感染 空気感染	医師により感染の恐れ がなくなったと認めら れるまで	結核性髄膜炎 呼吸不全など	
急性出血性 結膜炎	急性の結膜炎で結膜出血が 特徴	1～3日	飛沫感染 接触感染 経口感染	医師により感染の恐れ がなくなったと認めら れるまで		
溶連菌感染症	突然の高熱、咽頭痛を発生 舌にイチゴのような発疹や 体にかゆみを伴う発疹など	2～5日	飛沫感染 接触感染	抗菌薬内服後24～28 時間経過していること (治療の継続は必要)	リウマチ熱 急性糸球体腎炎	
ア デ ノ ウ ィ ル ス	アデノウイルス 感染症	40℃以上の高熱が続き扁桃 に白い斑点がでる症状は咽 頭結膜熱、胃腸炎など様々	5～7日	飛沫感染 接触感染 経口感染	主な症状が消えた後 2日経過するまで	肺炎・結膜炎・胃腸 炎など
	咽頭結膜熱 (プール熱)	高熱・のどの痛み・結膜炎	2～14日	飛沫感染 接触感染 プールでは 結膜から	主な症状が消えた後 2日経過するまで	
	流行性角結膜炎 (はやり目)	目の充血・ひどい目やに	2～14日	飛沫感染 接触感染	医師により感染の恐れ がなくなったと認めら れるまで	角膜に傷が残ると 後遺症として視力 障害を残す可能性 がある

★印の感染症は感染力が強く、園内での感染拡大防止のため、アミックに在籍する
ごきょうだいがいる場合は、ごきょうだい揃ってのお休みをお願いしております。
ご理解、ご協力をお願いいたします。

「登園許可証明書」が**必要ない**伝染病・感染症

以下の診断では「登園許可証明書」は不要ですが、**医師の登園許可は必要**です。

診断を受けた時は園にご連絡ください。

病名	症状	潜伏期間	感染経路	登園のめやす	合併症
感染性胃腸炎 ノロウイルス ロタウイルス等	発熱・嘔吐・下痢	ノロ：12時間 ～48時間 ロタ：1～3日	経口感染 接触感染 食品媒介感染	嘔吐・下痢等の症状がおさまり、普通の食事がとれること	脱水・痙攣・脳症 肝炎
RSウイルス 感染症	発熱・鼻水・咳・呼吸困難 喘鳴（呼吸時にヒューという音）	4～6日	飛沫感染 接触感染	呼吸器症状が消失し全身の状態が良いこと	細気管支炎・肺炎 無呼吸
ヘルパンギーナ	高熱・のどの痛み・のどの痛みにより食事飲水の摂取が出来ないことがある	3～6日	飛沫感染 接触感染 経口感染	全身状態が安定し 医師の許可があれば 登園可能	熱性けいれん 脱水症
手足口病	水ぼう性の発疹が手のひら 口の中、足の裏に出る口内 炎がひどく食事を取れない ことがある	3～6日	飛沫感染 接触感染 経口感染	全身状態が安定し 医師の許可があれば 登園可能	
マイコプラズマ 肺炎	咳・発熱・頭痛などの風邪 症状がゆっくり進行。特に 咳は徐々に激しくなってい く	2～3週間	飛沫感染	発熱・激しい咳がおさ まり医師の許可が あれば登園可能	中耳炎・髄膜炎
伝染性紅斑 (りんご病)	軽い風邪の症状の後、頬が 赤くなったり手足に紅斑が 出る	4～14日	飛沫感染	全身の状態が良ければ 登園可能	関節炎・溶血性貧血 紫斑病
腸管出血性 大腸菌感染症 (O-157等)	激しい腹痛・頻回の水様便 さらに血便。発熱は軽度	3～4日	経口感染 接触感染 食品媒介感染	症状が始まり、かつ、 抗菌薬による治療が 終了し48時間をあけ て連続2回の検便でい ずれも陰性が確認され るまで	溶血性尿毒症候群 脳症
突発性発疹	高熱が3～4日間続いた後 解熱とともに体幹部を中心 に鮮紅色の発疹が出る	約10日	飛沫感染 接触感染 経口感染	解熱後1日以上経過し 全身状態が良いこと	熱性けいれん・脳症
伝染性軟属腫 (水いぼ)	1～3ミリくらいのイボ(水ほ う)イボの中に液が含まれて いてこの液によりうつる		接触感染 タオルを 介して感染	登園可能 (液が出ている時は 患部をガーゼで覆う)	
伝染性膿痂疹 (とびひ)	ひっかき傷等に細菌が入り 水ぼうやびらんを作りかゆ みを伴う		接触感染	登園可能 (液が出ている時は 患部をガーゼで覆う)	



令和6年2月1日